



大阪日々新聞紙

第 三 号

大阪府下谷町通三丁目 佐友吉

其日暮の人力を横へを行ぬ真直な気質も

車の廻うと思ぬ病元子光張を送り心細道

ちとへ引く辛苦の重荷を娘のかつりか親

かろて駈つて往來の人をハイ頼む足

弱車の芸縁さを初ハサの人力と不

審僕不尋る人もよそ一介

此あと次身不世不觸

反南の孝の子馬

をカアア草葉

の小蔭を啼らん

物ととりぐ不感せぬ

人へあつをたり

ほろろく

泥をねがひ

泥の志

不潔流

彫聖

新島伝

富士政

修森